



将来像の実現に向けた施策・役割分担・ロードマップ

将来像の実現に向けて取り組む施策案等は次のとおりとし、これらの施策案の実現を目指して、官民が連携し、推進していきます。

なお、施策の内容については、未来ビジョンの策定後も、進捗や時代の流れに応じて見直すものとします。

下表の「施策案」中、★マークはリーディングプロジェクトを示すものです。

目的	目標					施策案	施策案の具体的な取組内容	実施主体
	活動できるまち	人が集い、交流	回遊できるまち	楽しく歩いて	エリア価値の			
イベントで人を呼ぶ						マルシェや朝市の実施	大門・丸之内らしいマルシェや朝市などを実施	商店街・商工団体・AP
						道路空間等の展示・発表の場としての活用	道路空間や空き店舗で展示・発表のイベントを開催	商店街・商工団体・AP
						商店街による来場者向けサービスの実施	スタンプラリーやウォークイベント等を実施	商店街・まちづくり会社・AP
						イベント等の誘致	公共空間・店舗等のスペース活用し、イベントやコンベンション等を誘致	商店街・商工団体・自治会・市民・まちづくり会社・企業・AP・行政
						次世代技術を用いたイベントによる集客	VRやeスポーツを活用したイベントを実施	商店街・商工団体・企業
						企業等の施設を活用したイベントの実施	企業等の施設や設備を活用したイベントを実施	企業・商店街・商工団体・まちづくり会社・AP
新しい店舗や事業者を増やす						空き地・空き家・空き店舗の流動化★	空き地・空き家・空き店舗を見える化することによる流動化	企業・商店街・商工団体・自治会・市民・まちづくり会社・AP・行政
						空き店舗のサブリース★	空き店舗を借り上げ、チャレンジショップ等として賃貸	商店街・商工団体・まちづくり会社・AP
						空き店舗への出店・リノベーションに対する支援★	空き店舗への出店やリノベーションに対するコーディネートや補助等の支援	商店街・商工団体・まちづくり会社・AP・行政
						オフィスや新たな事業者を誘致	オフィスや新たな事業者をエリア内に誘致	まちづくり会社・AP・行政
						起業・リモートワークの場の整備	新しいアイデアや連携が生まれる魅力的な空間として、起業・リモートワークの場を整備	企業・まちづくり会社・AP・行政
						企業従業員向けに店舗利用を啓発	周辺企業の従業員向けにランチ情報等を発信し、地域の店舗利用を啓発	商店街・商工団体・企業・AP
店舗を活性化						食べ歩きできるまちづくり	テイクアウト商品の増加や店舗の集積による食べ歩きの推進	商店街・商工団体・企業・AP
						新名物の開発	大門・丸之内の新たな名物を発掘・開発・PR	商店街・商工団体・企業・AP
						学生との連携	フィールドワークとしての場の提供や、学生と各団体が協働するプロジェクトを実施	商店街・商工団体・企業・AP
児童・生徒・学生に親しみを持ってもらう						事業者による学校等への出前授業	事業者が学校等で出前授業を行い、子どもたちが事業・商売を理解し、大門・丸之内地区に親しみを持ってもらう	企業・行政
						フォトジェニックなエリアの形成	フォトジェニックなエリアを発掘、発信、整備	商店街・商工団体・市民・まちづくり会社・AP
エリアのイメージをアップさせる						清潔な空間づくり★	エリア内を清潔に保つための清掃活動等	自治会・商店街・商工団体・企業・市民・まちづくり会社・AP・行政
						伝統芸能、郷土芸能のPR	伝統芸能・郷土芸能の魅力を発信	商店街・商工団体・行政
						フィールドワークの場としての活用	フィールドワークとしての場の呼びかけ	商店街・商工団体・企業・AP

- 短期** ~5年 将来像の実現のため、今すぐ出来ることから始める時期
- 中期** 5年~10年 未来ビジョンに位置付けた取組が着実に実行され、一定の成果が見えている時期
- 長期** 10年~20年 将来像の実現に向けて着実に進んでいる時期

【継続すること、すぐできること】 すでに実施している取組や、すぐにできる、やっつけようとする取組	短期 5年以内に実施する取組	中期 5~10年先に実施する取組	長期 10年~20年先に実施する取組
→ 現行の取組を継続	→ 他取組との連携、新たな企画等の検討・実施	→ 検証 継続	
→ 現行の取組の継続	→ 新たな企画・学生等との協働実施・道路空間活用との連携		
→ 現行の取組の継続	→ 新たな企画・道路空間活用との連携		
	→ イベント等の誘致活動		
	→ 実施団体・実施内容の検討、実験的な実施	→ 検証 継続	
	→ イベント等の検討・実施		
	→ 所有者の売却、賃貸意向調査	→ マッチングの仕組みづくり	→ マッチングの実施・継続
	→ 空き物件情報の発信		
	→ 協力者の募集、実施方法の検討	→ サブリースの実施・継続	
	→ 空き店舗を活用した新規出店者への支援		
	→ リノベーションの勉強会や講座の実施		
	→ オフィスの整備費や賃料等の支援検討・実施		
	→ 場所や実施方法の検討	→ 拠点の整備	→ 継続的な運営
→ ランチ等の啓発	→ まち歩きの啓発	→ 検証 継続	
	→ 食べ歩きできる商品開発	→ 飲食店・名店の集積	
	→ 既存の商品の名物化・PR	→ 新名物の商品開発	
→ フィールドワークの場としての活用	→ フィールドワークの場としての活用		
	→ 学生と各団体との協働の検討	→ 学生と各団体との協働プロジェクト	
	→ 事業者による出前授業の実施	→ 検証 継続	
	→ フォトジェニックな場所の発掘・発信	→ フォトジェニックな場所の美化・整備	
	→ 街路樹等の剪定管理実施		
→ 害鳥対策の継続	→ 新たな害鳥対策の検討・実施		
	→ 市民による清掃活動の実施		
	→ 新たなPR手法の検討・実施	→ 検証 継続	

将来像の実現に向けた施策・役割分担・ロードマップ

下表の「施策案」中、★マークはリーディングプロジェクトを示すものです。

目的	目標					施策案	施策案の具体的な取組内容	実施主体
	活動できるまちづくり	人が集い、交流、回遊できるまちづくり	楽しく歩いて回遊できるまちづくり	高いエリア価値のまちづくり	魅力情報が発信されるまちづくり			
大門・丸之内らしさで盛り上げる						津城復元・再現への取組	津城の復元に向けた活動やデジタル技術等を活用した再現	商店街・商工団体・まちづくり会社・AP・行政
						お城公園・観音公園の活用 ★	お城公園・観音公園の空間を活かした取組	商工団体・企業・市民・AP
						歴史的な価値を活かした空間づくり	津城や観音寺の歴史を知ってもらうための勉強会の実施や案内板の整備等による空間づくり	商工団体・AP・行政
						津城跡、観音寺、伊勢街道を回遊する仕組みづくり	エリア内の歴史的な拠点や歴史的な街道を回遊できるような仕組みづくり	商店街・商工団体・まちづくり会社・AP
						歴史を活かしたまちなみの整備	景観計画等による歴史を活かしたまちなみを整備	市民・行政
道路空間を活用する						立町・大門大通りの活用 ★	立町・大門大通りを活用してにぎわいを創出	商店街・行政・AP
						国道23号の活用(丸之内商店街エリア) ★	国道23号の丸之内商店街エリアを活用してにぎわいを創出	商店街・行政・AP
						新モビリティ・自動運転等の通行路として活用	次世代の技術を用いた新モビリティや自動運転の通行路として道路空間を活用	企業・AP・行政
移動しやすくする						バスの活用	バスの利便性の周知や利便性の向上、バスを活用した集客の促進、バス駐車場の確保	企業・AP・行政
						新たな移動手段の導入 ★	他地区を結ぶ次世代モビリティや自動運転、グリーンズローモビリティ、キックボード、シェアモビリティ、シェアサイクル、アプリ等の活用、デマンド交通の活用	企業・AP・行政
						地域MaaSの導入	交通事業者等の連携による地域版MaaSの導入	商店街・商工団体・企業・AP
土地の使い方を変える						都市計画制度によるエリア再編	エリアごとの特徴を踏まえて都市計画を変更	行政
						小規模な土地集約による新たな土地活用	小規模な土地集約による新たな施設等の立地	企業・行政
						柔らかい土地区画整理事業の実施	短期間に展開できるような小規模な土地区画整理事業の実施	企業・行政
						住商一体型の再開発事業	医療、福祉、子育て、店舗、オフィス、住宅等、住商一体型の再開発事業	企業・行政

【継続すること、すぐできること】 すでに実施している取組や、すぐ できる、やっていこうとする取組	短期	中期	長期
	5年以内に実施する取組	5~10年先に実施する取組	10年~20年先に実施する取組
	津城復元に取り組む団体等との連携	石垣の整備等、保存活動の推進	AR等による再現
	マルシェなどの活用の検討	マルシェなどの活用・継続	マルシェなどの活用・継続
清掃活動など市民活動の検討	Park-PFIなどの新たな活用策の検討	市民活動の実施・継続	新たな活用策の実施
	歴史勉強会などの実施	案内板などの整備	案内板などの整備
回遊イベントの実施	パンフレット等による周知	案内板などの整備	案内板などの整備
現行計画の推進		計画の見直し、推進策の検討・実施	
現行の市などの継続実施	他の取組との連携、新たな企画等の検討・実施	検証・継続	検証・継続
道路の新たな活用に向けた実験的な取組	実験結果を受けた整備検討	実験結果を受けた道路整備	実験結果を受けた道路整備
		ほこみち制度を活用したテーブル・ベンチ等の設置	ほこみち制度を活用したテーブル・ベンチ等の設置
現行の取組の継続実施	他の取組との連携、新たな企画等の検討・実施	検証・継続	検証・継続
道路の新たな活用に向けた実験的な取組	国道の車線減少・活用に向けた検討	実験結果を受けた道路整備	実験結果を受けた道路整備
		ほこみち制度を活用したテーブル・ベンチ等の設置	ほこみち制度を活用したテーブル・ベンチ等の設置
	実施に向けた検討	実験的な実施・検証	運用実施
路線バスの利便性の周知		バス停の新たな活用やデジタルサイネージの導入等による利便性向上	バス停の新たな活用やデジタルサイネージの導入等による利便性向上
		バス利用者への特典付与等、名所や店舗との連携	バス利用者への特典付与等、名所や店舗との連携
		バス駐車場の確保	バス駐車場の確保
	活用の検討・実験的な実施		導入・運用
	活用の検討・社会実験		運用実施
意向調査の実施	都市マスタープランへの反映	用途地域・容積率等の改訂	用途地域・容積率等の改訂
意向調査の実施	所有者意向を踏まえた先行的な土地集約	新たな土地利用の誘発(売買・賃貸等)	新たな土地利用の誘発(売買・賃貸等)
意向調査の実施	都市マスタープランへの反映	実施個所の検討・地権者との協議	事業実施
意向調査の実施	都市マスタープランへの反映	実施個所の検討・地権者との協議	事業実施

将来像の実現に向けた施策・役割分担・ロードマップ

下表の「施策案」中、★マークはリーディングプロジェクトを示すものです。

目的	目標					施策案	施策案の具体的な取組内容	実施主体
	活動できるまち	人が集い、交流、回遊できるまち	楽しく歩いて高いまち	エリア価値の見えるまち	魅力情報が発信されるまち			
居心地のいい空間をつくる						サード・プレイスとなる場所の整備	市民のサード・プレイス(自宅や職場・学校とは隔離された、居心地のよい第3の居場所)を整備	企業・商店街・商工団体・まちづくり会社・AP・行政
						公園の美化・整備	市民の憩いの場、楽しみ場として公園を美化・整備	自治会・市民・AP・行政
						空き地の広場等への活用	空き地を防災広場や子どもたちの遊び場として活用する	企業・商店街・商工団体・自治会・市民・まちづくり会社・AP
						新たな都市施設(都市機能)の整備、公共施設の活性化	レクリエーション、スポーツ施設などの都市施設(都市機能)の整備や、既存公共施設の活性化	企業・行政
						安全で快適な空間整備	バリアフリー化や無電柱化による安全で快適な空間整備	企業・行政
						岩田川、堀など水辺環境の活用・整備	岩田川、堀など水辺環境を活用した取組や整備	商店街・商工団体・まちづくり会社・AP・行政
住む人を増やす						子育て世帯に向けた支援	子育てしやすいまちに向けた支援を実施	AP・行政
						住宅の整備	空き家のリノベーションや新築住宅・賃貸住宅の開発、サービス付高齢者向け住宅等の整備	企業・行政
暮らしやすいまちにする						生活利便施設の誘致	食品スーパー等の生活利便施設を誘致	企業・自治会・AP・行政
						地区計画などのルール化	暮らしやすいまちづくりに向けたルール化	自治会・市民・行政
						生活インフラ施設の計画的な更新・保全	上下水道など老朽化が進む生活インフラ施設の計画的な更新・保全の実施	企業・行政
						安全・安心なまちづくり	安全・安心なまちづくりに向けた防犯・防災対策等の実施	自治会・市民・商店街・企業・AP・行政
						カーボンニュートラルなまちづくり	省エネ・省資源など、二酸化炭素の削減に向けた取組	商店街・商工団体・企業・自治会・市民・AP・行政
地域が主体的・継続的にまちづくりを進める						エリアプラットフォームに基づく連携・活動	エリアプラットフォームに基づくエリア内の団体等の連携や一体的な活動を実施	商店街・商工団体・企業・まちづくり会社・自治会・市民・AP・行政
						地域活動の推進	地域の主体的なまちづくり活動を推進	自治会・市民・商店街・商工団体・企業・まちづくり会社・AP・行政
						他地域との連携	津駅・津新町駅・津なぎさまち等近隣の他の拠点との連携によるまちづくりを推進	商店街・商工団体・企業・まちづくり会社・自治会・市民・AP・行政
						イベントの主催者、コーディネーターの育成	新たなイベントの企画、地域のコーディネートができる人材を育成	商店街・商工団体・企業・まちづくり会社・AP・行政
						地域が一体となった情報発信	地域ホームページやアプリ、プレスリリース等による地域一体となった情報発信	商店街・商工団体・企業・まちづくり会社・自治会・市民・AP・行政

【継続すること、すぐできること】 すでに実施している取組や、すぐにできる、やっという取組	短期	中期	長期
	5年以内に実施する取組	5~10年先に実施する取組	10年~20年先に実施する取組
	場所や内容の検討	サード・プレイスとしての整備	
地域による美化活動等の実施	美化活動等の継続・他の取組との連携	継続実施	
維持業務の継続	必要な整備内容の検討	必要に応じて整備実施	
	協力者の募集、活用方法の検討	広場等としての活用	
		新たな都市施設の検討	新たな都市施設の整備実施
	公共施設の利用促進・活性化策の検討	公共施設の活性化に向けた整備実施	
	整備内容の検討	整備実施	
清掃活動等の継続		清掃活動等の継続・他の取組との連携	
	水辺を活用したイベント等の実施		整備実施
		整備内容の検討	
児童館等子育て施設の設置継続		さらなる充実に向けた誘致等	
		入居助成等、子育て世帯に向けた新たな支援の検討・実施	
		空き物件情報の発信	
		住宅整備の実施	
		誘致活動の実施	
		食品スーパー等の整備費や賃料等の支援検討・実施	
意向調査の実施	都市マスタープランへの反映	地権者との協議・計画策定	計画に基づく整備の促進
		計画的な更新・保全	
現行の防犯対策の継続		防犯対策の継続・拡充	
現行の防災対策の継続		防災対策の継続・拡充	
		カーボンニュートラルを目的とした取組の検討・実施	
		情報交換等の実施	
		連携した活動・一体的な活動の実施	
		まちづくり勉強会や講演会の実施	
		サークル活動やボランティアの取組促進	
		自分たちのまちは自分たちで維持・保全・発展させようという意識の醸成	
		他地域との連携	
	勉強会・ワークショップの開催	検証	継続
各自のホームページ等における発信継続	地域のホームページ等の作成・運用	検証	継続
	市民による情報発信活動		